

ASD 基礎講座 構造化とは何か (A コース)

- ◆ASD(自閉症スペクトラム)を持つお子さんは、どうしたら自立した生活を営むことが出来るのか？今の暮らしをより分かりやすくしてあげるにはどうしたらよいのか？子どもとの意思疎通はどうしたらとれるのか？指示待ちを改善するにはどうしたらいいのか？
- ◆このような問題でお悩みのご家族に、個別のペアレントプログラムを行っています。自閉症支援の基本を一緒に学んでいただき、実際に支援ツールなどを手に取って見て頂くことが出来ます。ご自宅で取り組みそうなことを毎回ご提案していきます。

受講対象：PRISMで自閉症スペクトラム（ASD）と診断され定期受診されているお子さんの保護者。

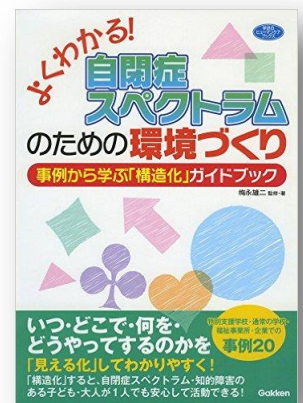
受講形式：1回40分の保険診療再診の予約で、予約料と保険診療で行います。

予約方法：全5回一括予約を基本にさせていただきます。

注意事項：受講対象かどうかは医師の判断によります。また、次回の本人受診の予約が入っていない方は対象となりませんのでご了承ください。この時間に投薬は可能です。

◆PRISMのペアレントプログラムの特徴：

- 1 日程をあらかじめ5回予約することができて利用しやすくなりました！
- 2 グループは苦手、という方にも安心して参加いただけます。（個別）
- 3 保護者だけの来院によるプログラムです。
- 4 全て早川星朗医師が担当します。分からないことは、その場で気軽に質問できる環境です。



◆指定教科書は必ずご購入下さい。

「よくわかる！自閉症スペクトラムのための環境づくり」(梅永雄二 学研 1,900円(税抜))

◆内容の詳細例

回数	前半 20 分	後半 20 分
第 1 回	オリエンテーション	構造化とは何か 意義や目的 自立のための支援とは 具体例
第 2 回	家庭での取り組みへの助言	実践例から学ぶ ～スケジュール ワークシステム 視覚的指示～
第 3 回	家庭での取り組みへの助言	実践例から学ぶ ～教室のレイアウト 性教育 手順書 ごほうびボード アプリ～
第 4 回	家庭での取り組みへの助言	実践例から学ぶ ～コミュニケーションの構造化 タブレット 視覚認知課題～
第 5 回	家庭での取り組みへの助言	実践例から学ぶ就労支援 職場の構造化 全体のまとめと、今後に向けて 感想アンケート